



## 2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月15日  
東

上場会社名 綜研化学株式会社 上場取引所  
 コード番号 4972 URL <https://www.soken-ce.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 純一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) IR・広報室長 (氏名) 和田 裕子 (TEL) 03-3983-3268  
 定時株主総会開催予定日 2023年6月23日 配当支払開始予定日 2023年6月26日  
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月26日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日~2023年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	38,129	△1.3	2,034	△8.7	2,169	△21.0	1,436	△29.6
2022年3月期	38,638	22.7	2,229	△34.4	2,744	△23.2	2,040	△25.1

(注) 包括利益 2023年3月期 2,219百万円(△33.6%) 2022年3月期 3,343百万円(20.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	173.92	—	4.9	4.7	5.3
2022年3月期	247.48	—	7.6	6.4	5.8

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	47,275	29,977	63.4	3,626.34
2022年3月期	45,582	28,348	62.2	3,435.67

(参考) 自己資本 2023年3月期 29,977百万円 2022年3月期 28,348百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	2,090	△3,604	87	10,013
2022年3月期	3,973	△3,442	783	11,203

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	0.00	—	75.00	75.00	618	30.3	2.3
2023年3月期	—	0.00	—	85.00	85.00	702	48.9	2.4
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	85.00	85.00		—	

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,500	△4.9	1,250	15.0	1,150	△20.8	850	△21.3	102.89
通期	40,500	6.2	3,200	57.3	3,000	38.3	2,100	46.2	254.20

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有  
 ② ①以外の会計方針の変更： 無  
 ③ 会計上の見積りの変更： 無  
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期	8,300,000株	2022年3月期	8,300,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期	33,447株	2022年3月期	48,847株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	8,261,237株	2022年3月期	8,245,918株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	18,953	△4.6	△591	—	1,129	△41.6	965	△42.8
2022年3月期	19,876	17.6	△239	—	1,934	△27.2	1,686	△26.0
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2023年3月期	116.84		—					
2022年3月期	204.49		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	32,632	23,278	71.3	2,816.01
2022年3月期	33,361	22,898	68.6	2,775.22

(参考) 自己資本 2023年3月期 23,278百万円 2022年3月期 22,898百万円

2. 2024年3月期の個別業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	19,500	2.9	1,300	15.1	1,100	14.0	133.15

(追加情報)

従来、「営業外収益」に計上しておりました「受取ロイヤリティー」等は、翌事業年度より、「売上高」に含めて計上する予定です。詳細は添付資料22ページ「4. 個別財務諸表及び主な注記(4) 個別財務諸表に関する注記事項の(追加情報)」をご覧ください。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(会計方針の変更) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	16
(重要な後発事象) .....	16
4. 個別財務諸表及び主な注記 .....	17
(1) 貸借対照表 .....	17
(2) 損益計算書 .....	19
(3) 株主資本等変動計算書 .....	20
(4) 個別財務諸表に関する注記事項 .....	22
(継続企業の前提に関する注記) .....	22
(追加情報) .....	22
(重要な後発事象) .....	22

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における経済情勢は、行動制限緩和によるコロナ禍からの持ち直しの動きが見られたものの、ウクライナ情勢の悪化・長期化に伴う資源価格の高騰など世界的な物価上昇の深刻化や海外主要国での金融引き締めによる景気減速に比べ、中国でのコロナ政策転換に伴う感染急拡大の影響が懸念されるなど、先行き不透明かつ厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループは、原材料価格上昇に応じた適切な価格転嫁やコスト削減施策による収益性の改善に注力するとともに、液晶ディスプレイ分野をはじめとする既存事業領域における収益基盤の維持・拡大を図ってまいりました。また、持続的成長と企業価値向上を果たすために、自動車、情報・電子など成長分野での新たな事業機会の創出による成長基盤の構築、医療ヘルスケア・環境・エネルギー分野での研究機関やスタートアップ企業との連携による社会課題解決を志向した新規事業開発体制の確立に取り組んでまいりました。

当連結会計年度の業績につきましては、価格改定の効果や円安に伴う中国子会社売上高の為替換算額の増加があったものの、液晶ディスプレイ関連分野での急激な生産調整の影響を受けてケミカルズの販売が落ち込んだことなどにより、売上高は381億29百万円（前連結会計年度比1.3%減）となりました。

利益面では、原材料価格の上昇に対する価格転嫁やコスト削減を進めたものの、ケミカルズの販売数量の減少に伴う減益をカバーするには至らず、営業利益は20億34百万円（前連結会計年度比8.7%減）、経常利益は21億69百万円（前連結会計年度比21.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は14億36百万円（前連結会計年度比29.6%減）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

#### <ケミカルズ>

ケミカルズの売上高は339億51百万円（前連結会計年度比0.8%減）となり、製品別の状況は、以下のとおりです。

粘着剤関連製品は、液晶ディスプレイ関連用途向けの販売数量が生産調整の影響を受けて減少しましたが、価格改定の効果などにより、売上高は222億38百万円（前連結会計年度比1.8%増）となりました。

微粉体製品は、中国市場での光拡散用途や電子部品関連用途の需要低迷の影響を受けて販売数量が減少したことなどにより、売上高は25億24百万円（前連結会計年度比16.4%減）となりました。

特殊機能材製品は、中国市場でのスマートフォン市況悪化の影響を受けて電子材料用途向けの販売数量が減少したことなどにより、売上高は27億76百万円（前連結会計年度比21.2%減）となりました。

加工製品は、中国市場を中心に機能性粘着テープの販売が自動車内装部材や情報電子機器用途向けで増加したことなどにより、売上高は64億11百万円（前連結会計年度比9.8%増）となりました。

#### <装置システム>

装置システムについては、国内設備投資が堅調に推移するなか、受注高および受注残高とも前年度の水準を上回りましたが、設備関連の工事完成高が減少したことにより、売上高は41億78百万円（前連結会計年度比5.5%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末（以下「当期末」という。）の総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）に比べて16億92百万円増加し、472億75百万円となりました。

流動資産は、受取手形、売掛金及び契約資産、棚卸資産が増加したものの、現金及び預金、有価証券が減少したことなどにより、前期末に比べ5億85百万円減少し、272億88百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産が増加したことなどにより、前期末に比べ22億77百万円増加し、199億86百万円となりました。

一方、負債については支払手形及び買掛金、長期借入金が減少したものの、1年内返済予定の長期借入金、その他流動負債が増加したことなどにより、前期末に比べ63百万円増加し、172億98百万円となりました。

当期末における純資産は、利益剰余金、為替換算調整勘定が増加したことなどにより、前期末に比べ16億29百万円増加し、299億77百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前期末62.2%から1.2ポイント増加し63.4%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ11億89百万円減少し、100億13百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果増加した資金は、20億90百万円となりました。

これは、主に税金等調整前当期純利益20億円、減価償却費18億88百万円などによる増加と、仕入債務の減少13億80百万円、法人税等の支払額6億58百万円などに伴う減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果減少した資金は、36億4百万円となりました。

これは、主に有形固定資産の取得35億68百万円などに伴う減少によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果増加した資金は、87百万円となりました。

これは、主に長期借入金の借入れ7億96百万円などによる増加と、配当金の支払額6億18百万円などに伴う減少によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
自己資本比率	61.6%	65.8%	63.3%	62.2%	63.4%
時価ベースの自己資本比率	36.6%	23.1%	44.5%	30.2%	30.1%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	1.5年	0.6年	0.4年	0.9年	2.2年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	26.7	63.2	101.2	75.0	73.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利息の支払額

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

※営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。また、利払いについては連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

次期の経済見通しについては、コロナ禍からの経済活動の正常化が進む一方で、ウクライナ情勢の悪化や米中対立の深刻化、物価上昇や金融引締めに伴う景気減速が危惧されるなど、先行き予断を許さない状況が続くとみております。

このような状況のもと、当社グループは、中国シフトが進む液晶ディスプレイ関連の需要を確実に取り込むとともに、自動車や情報・電子デバイスなど成長分野での新たなニーズ獲得に注力し、安定収益基盤の拡大と収益性の向上を図ってまいります。また、バイオマス材料・製品や革新的生産プロセスの開発、新規事業開発体制の強化などに経営資源を積極投入し、環境変化に強い事業構造への転換に向けた取り組みを推進してまいります。

以上を踏まえて、2024年3月期の業績につきましては、売上高は405億円（当連結会計年度比6.2%増）、営業利益は32億円（当連結会計年度比57.3%増）、経常利益は30億円（当連結会計年度比38.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は21億円（当連結会計年度比46.2%増）を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は株主に対する利益還元を重要政策の一つと考え、事業拡大や技術革新のための設備投資及び研究開発投資を行い、海外展開による市場拡大と新製品・新技術の開発・量産化に努め、競争力を維持・強化し、収益力の向上、財務体質の強化を図りながら、配当水準の向上と安定化に努めることを基本方針としております。なお、剰余金の配当は、期末配当の年1回を基本としており、期末配当の決定機関は株主総会であります。また、中間配当を行うことができることを定款で定めており、その決定機関は取締役会であります。

当期の利益配当金につきましては、利益配分に関する基本方針に基づき、今後の事業展開、設備投資等の資金需要、内部留保の水準など総合的に勘案し、普通配当を1株当たり85円とさせていただきます予定であります。

次期の利益配当金につきましては、上記の方針や次期の業績予想等を勘案し、1株当たり普通配当85円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,203,486	7,013,538
受取手形、売掛金及び契約資産	8,026,469	8,360,343
電子記録債権	2,410,428	2,471,492
有価証券	4,000,000	3,000,000
商品及び製品	4,271,337	4,227,589
仕掛品	47,115	56,395
原材料及び貯蔵品	1,338,082	1,588,488
その他	588,588	592,039
貸倒引当金	△11,625	△21,114
流動資産合計	27,873,883	27,288,771
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,231,963	17,713,586
減価償却累計額	△9,137,730	△9,823,071
建物及び構築物(純額)	7,094,232	7,890,514
機械装置及び運搬具	20,269,712	22,478,346
減価償却累計額	△16,222,652	△16,893,304
機械装置及び運搬具(純額)	4,047,060	5,585,041
土地	1,347,465	1,430,842
使用権資産	735,187	777,518
減価償却累計額	△186,967	△222,880
使用権資産(純額)	548,219	554,638
建設仮勘定	2,266,078	2,178,067
その他	3,302,832	3,519,782
減価償却累計額	△2,470,111	△2,618,106
その他(純額)	832,720	901,676
有形固定資産合計	16,135,776	18,540,780
無形固定資産		
その他	328,701	273,915
無形固定資産合計	328,701	273,915
投資その他の資産		
投資有価証券	63,469	42,585
繰延税金資産	1,008,751	1,077,594
その他	290,106	170,386
貸倒引当金	△118,110	△118,710
投資その他の資産合計	1,244,217	1,171,856
固定資産合計	17,708,695	19,986,552
資産合計	45,582,578	47,275,324



(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,146,311	6,965,033
電子記録債務	740,510	611,795
短期借入金	1,092,618	1,223,802
1年内返済予定の長期借入金	90,250	1,641,067
未払法人税等	328,080	352,262
賞与引当金	654,290	550,606
役員賞与引当金	63,000	48,500
完成工事補償引当金	8,500	2,300
工事損失引当金	0	1,738
その他	1,785,843	2,279,570
流動負債合計	12,909,404	13,676,676
固定負債		
長期借入金	2,440,126	1,670,085
退職給付に係る負債	1,802,523	1,772,783
資産除去債務	46,647	46,746
その他	35,606	131,734
固定負債合計	4,324,902	3,621,349
負債合計	17,234,307	17,298,026
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,361,563	3,361,563
資本剰余金	3,402,662	3,412,260
利益剰余金	19,697,641	20,515,604
自己株式	△58,455	△40,026
株主資本合計	26,403,411	27,249,402
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,586	9,082
為替換算調整勘定	1,909,685	2,684,487
退職給付に係る調整累計額	31,588	34,324
その他の包括利益累計額合計	1,944,859	2,727,894
純資産合計	28,348,270	29,977,297
負債純資産合計	45,582,578	47,275,324



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	38,638,057	38,129,976
売上原価	28,376,695	27,952,169
売上総利益	10,261,362	10,177,807
販売費及び一般管理費	8,032,172	8,143,491
営業利益	2,229,189	2,034,316
営業外収益		
受取利息及び配当金	46,037	38,915
補助金収入	71,952	51,756
為替差益	422,079	71,864
雑収入	61,241	55,717
営業外収益合計	601,310	218,253
営業外費用		
支払利息	52,522	20,346
貸倒引当金繰入額	13,850	600
支払手数料	6,979	50,688
雑損失	12,332	11,411
営業外費用合計	85,684	83,046
経常利益	2,744,816	2,169,523
特別利益		
固定資産売却益	96	6,117
投資有価証券売却益	66,234	—
補助金収入	—	70,442
特別利益合計	66,331	76,559
特別損失		
固定資産売却損	1,332	1,613
固定資産除却損	27,170	117,144
投資有価証券売却損	8,753	—
投資有価証券評価損	—	56,380
固定資産圧縮損	—	70,442
特別損失合計	37,256	245,579
税金等調整前当期純利益	2,773,890	2,000,502
法人税、住民税及び事業税	779,622	631,496
法人税等調整額	△46,434	△67,794
法人税等合計	733,187	563,702
当期純利益	2,040,703	1,436,799
親会社株主に帰属する当期純利益	2,040,703	1,436,799

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	2,040,703	1,436,799
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△59,544	5,496
為替換算調整勘定	1,342,864	774,802
退職給付に係る調整額	19,542	2,736
その他の包括利益合計	1,302,862	783,035
包括利益	3,343,565	2,219,835
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,343,565	2,219,835

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,361,563	3,391,491	18,272,686	△76,568	24,949,173
会計方針の変更による累積的影響額			1,950		1,950
会計方針の変更を反映した当期首残高	3,361,563	3,391,491	18,274,636	△76,568	24,951,124
当期変動額					
剰余金の配当			△617,698		△617,698
親会社株主に帰属する当期純利益			2,040,703		2,040,703
自己株式の取得				△68	△68
自己株式の処分		11,170		18,180	29,351
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	11,170	1,423,004	18,112	1,452,287
当期末残高	3,361,563	3,402,662	19,697,641	△58,455	26,403,411

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	63,130	566,820	12,045	641,996	25,591,170
会計方針の変更による累積的影響額					1,950
会計方針の変更を反映した当期首残高	63,130	566,820	12,045	641,996	25,593,121
当期変動額					
剰余金の配当					△617,698
親会社株主に帰属する当期純利益					2,040,703
自己株式の取得					△68
自己株式の処分					29,351
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△59,544	1,342,864	19,542	1,302,862	1,302,862
当期変動額合計	△59,544	1,342,864	19,542	1,302,862	2,755,149
当期末残高	3,586	1,909,685	31,588	1,944,859	28,348,270

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,361,563	3,402,662	19,697,641	△58,455	26,403,411
当期変動額					
剰余金の配当			△618,836		△618,836
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,436,799		1,436,799
自己株式の取得					—
自己株式の処分		9,598		18,429	28,028
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	9,598	817,963	18,429	845,991
当期末残高	3,361,563	3,412,260	20,515,604	△40,026	27,249,402

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	3,586	1,909,685	31,588	1,944,859	28,348,270
当期変動額					
剰余金の配当					△618,836
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,436,799
自己株式の取得					—
自己株式の処分					28,028
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	5,496	774,802	2,736	783,035	783,035
当期変動額合計	5,496	774,802	2,736	783,035	1,629,026
当期末残高	9,082	2,684,487	34,324	2,727,894	29,977,297

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	2,773,890	2,000,502
減価償却費	1,903,980	1,888,068
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	16,673	9,419
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△33,221	△103,684
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	37,037	△26,393
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	7,200	△6,200
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,000	△14,500
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△324	1,738
受取利息及び受取配当金	△46,037	△38,915
支払利息	52,522	20,346
為替差損益 (△は益)	△33,625	41,125
補助金収入	△71,952	△122,198
固定資産圧縮損	—	70,442
固定資産除売却損益 (△は益)	28,406	112,640
投資有価証券売却損益 (△は益)	△57,480	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	56,380
売上債権の増減額 (△は増加)	1,019,862	△125,188
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,433,622	△1,380,773
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,369,482	△34,122
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△221,260	△194,834
その他	△1,369,366	533,920
小計	5,064,442	2,687,775
利息及び配当金の受取額	45,812	37,116
補助金の受取額	71,952	51,756
利息の支払額	△52,946	△28,426
法人税等の支払額	△1,155,726	△658,032
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,973,534	2,090,190
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△3,683,110	△3,568,077
有形固定資産の売却による収入	735	5,897
無形固定資産の取得による支出	△48,824	△75,598
投資有価証券の取得による支出	△34,853	△30,000
投資有価証券の売却による収入	328,154	—
その他	△5,086	63,691
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,442,985	△3,604,086
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	14,548
長期借入れによる収入	1,530,376	796,681
長期借入金の返済による支出	△120,000	△95,450
自己株式の取得による支出	△68	—
配当金の支払額	△617,195	△618,978
その他	△9,893	△9,703
財務活動によるキャッシュ・フロー	783,218	87,097
現金及び現金同等物に係る換算差額	289,489	236,850
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,603,256	△1,189,948
現金及び現金同等物の期首残高	9,600,229	11,203,486
現金及び現金同等物の期末残高	11,203,486	10,013,538

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、ケミカルズ製品の製造・販売及び装置・システムの販売、生産システムのエンジニアリングに関する事業活動を行っていることから、「ケミカルズ」、「装置システム」の2つを報告セグメントとしております。

「ケミカルズ」においては、粘着剤、微粉体、特殊機能材、加工製品の製造・販売を行い、「装置システム」では、装置・システムの販売、生産システムのエンジニアリング、プラントのメンテナンス、熱媒体油の輸入販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

セグメント間の売上高又は振替高は、第三者間取引価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益、資産、その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	34,215,555	4,422,502	38,638,057	—	38,638,057
セグメント間の内部 売上高又は振替高	345	226,325	226,670	△226,670	—
計	34,215,900	4,648,827	38,864,728	△226,670	38,638,057
セグメント利益	1,821,309	443,422	2,264,732	△35,542	2,229,189
セグメント資産	35,061,713	3,166,266	38,227,979	7,354,598	45,582,578
その他の項目					
減価償却費	1,906,141	15,097	1,921,238	△17,258	1,903,980
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	3,262,416	29,900	3,292,316	△54,319	3,237,997

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△35,542千円は、セグメント間取引消去であります。
  - (2) セグメント資産の調整額7,354,598千円は、主に親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等であります。
  - (3) 減価償却費の調整額△17,258千円は、セグメント間取引消去であります。
  - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△54,319千円は、セグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	33,951,023	4,178,953	38,129,976	—	38,129,976
セグメント間の内部 売上高又は振替高	320	83,610	83,930	△83,930	—
計	33,951,343	4,262,563	38,213,907	△83,930	38,129,976
セグメント利益	1,649,256	390,024	2,039,280	△4,964	2,034,316
セグメント資産	37,009,355	3,255,132	40,264,487	7,010,836	47,275,324
その他の項目					
減価償却費	1,883,817	19,094	1,902,911	△14,843	1,888,068
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	3,732,208	21,690	3,753,899	51,892	3,805,792

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△4,964千円は、セグメント間取引消去であります。
  - (2) セグメント資産の調整額7,010,836千円は、主に親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等であります。
  - (3) 減価償却費の調整額△14,843千円は、セグメント間取引消去であります。
  - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額51,892千円は、セグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。



【関連情報】

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
15,413,389	17,612,077	5,612,591	38,638,057

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
7,715,617	7,995,296	424,862	16,135,776

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
15,610,048	18,011,486	4,508,441	38,129,976

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
7,263,264	10,829,253	448,262	18,540,780

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

**【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】**

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

**【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】**

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

**【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】**

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	3,435円67銭	3,626円34銭
1株当たり当期純利益金額	247円48銭	173円92銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,040,703	1,436,799
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,040,703	1,436,799
普通株式の期中平均株式数(千株)	8,245	8,261

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	28,348,270	29,977,297
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	28,348,270	29,977,297
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	8,251	8,266

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,296,849	2,366,893
受取手形	389,875	436,240
電子記録債権	609,087	683,445
売掛金	5,159,465	4,649,502
有価証券	4,000,000	3,000,000
商品及び製品	1,911,898	1,797,670
原材料及び貯蔵品	605,959	620,182
前払費用	69,949	67,508
その他	2,588,742	2,376,560
流動資産合計	17,631,828	15,998,003
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,402,800	4,175,530
構築物	198,494	169,672
機械及び装置	1,622,966	1,439,779
車両運搬具	20,871	11,422
工具、器具及び備品	373,644	309,483
土地	1,100,962	1,157,748
建設仮勘定	3,450	6,479
有形固定資産合計	7,723,190	7,270,115
無形固定資産		
ソフトウェア	308,096	252,493
その他	1,927	1,927
無形固定資産合計	310,024	254,421
投資その他の資産		
投資有価証券	63,469	42,585
関係会社株式	1,563,017	1,563,017
関係会社出資金	5,221,513	5,221,513
関係会社長期貸付金	—	1,411,820
長期前払費用	31,192	10,397
繰延税金資産	804,262	844,500
その他	130,758	134,904
貸倒引当金	△118,110	△118,710
投資その他の資産合計	7,696,104	9,110,029
固定資産合計	15,729,319	16,634,566
資産合計	33,361,147	32,632,570

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	25,533	28,123
電子記録債務	273,596	140,249
買掛金	5,757,974	4,891,929
1年内返済予定の長期借入金	—	1,000,000
未払金	546,126	583,478
未払費用	215,072	197,004
未払法人税等	131,962	32,000
賞与引当金	579,926	481,005
役員賞与引当金	52,000	39,000
その他	34,130	36,193
流動負債合計	7,616,323	7,428,984
固定負債		
長期借入金	1,000,000	—
退職給付引当金	1,779,901	1,754,248
資産除去債務	46,647	46,746
その他	19,500	123,885
固定負債合計	2,846,048	1,924,880
負債合計	10,462,372	9,353,865
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,361,563	3,361,563
資本剰余金		
資本準備金	3,402,809	3,402,809
その他資本剰余金	19,580	29,179
資本剰余金合計	3,422,390	3,431,989
利益剰余金		
利益準備金	82,000	82,000
その他利益剰余金		
研究開発積立金	500,000	500,000
別途積立金	13,275,000	14,275,000
繰越利益剰余金	2,312,690	1,659,095
利益剰余金合計	16,169,690	16,516,095
自己株式	△58,455	△40,026
株主資本合計	22,895,189	23,269,622
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,586	9,082
評価・換算差額等合計	3,586	9,082
純資産合計	22,898,775	23,278,705
負債純資産合計	33,361,147	32,632,570

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	19,876,427	18,953,659
売上原価	15,036,507	14,769,700
売上総利益	4,839,920	4,183,959
販売費及び一般管理費	5,079,573	4,775,149
営業損失(△)	△239,653	△591,190
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,185,106	1,174,254
受取ロイヤリティー	489,425	447,530
為替差益	403,822	21,729
その他	125,466	135,357
営業外収益合計	2,203,820	1,778,872
営業外費用		
支払利息	6,853	6,700
貸倒引当金繰入額	13,850	600
支払手数料	6,979	50,688
その他	1,715	57
営業外費用合計	29,399	58,046
経常利益	1,934,767	1,129,636
特別利益		
固定資産売却益	79	5,594
投資有価証券売却益	64,899	—
特別利益合計	64,979	5,594
特別損失		
固定資産売却損	—	1,568
固定資産除却損	21,949	12,632
投資有価証券売却損	8,753	—
投資有価証券評価損	—	56,380
特別損失合計	30,702	70,580
税引前当期純利益	1,969,044	1,064,649
法人税、住民税及び事業税	286,760	139,646
法人税等調整額	△3,955	△40,238
法人税等合計	282,805	99,408
当期純利益	1,686,239	965,241

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	3,361,563	3,402,809	8,410	3,411,220
当期変動額				
剰余金の配当				
当期純利益				
別途積立金の積立				
自己株式の取得				
自己株式の処分			11,170	11,170
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	11,170	11,170
当期末残高	3,361,563	3,402,809	19,580	3,422,390

	株主資本						
	利益準備金	利益剰余金				自己株式	株主資本合計
		その他利益剰余金			利益剰余金合計		
		研究開発積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	82,000	500,000	11,775,000	2,744,150	15,101,150	△76,568	21,797,366
当期変動額							
剰余金の配当				△617,698	△617,698		△617,698
当期純利益				1,686,239	1,686,239		1,686,239
別途積立金の積立			1,500,000	△1,500,000	—		—
自己株式の取得						△68	△68
自己株式の処分						18,180	29,351
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	1,500,000	△431,459	1,068,540	18,112	1,097,823
当期末残高	82,000	500,000	13,275,000	2,312,690	16,169,690	△58,455	22,895,189

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	62,154	62,154	21,859,520
当期変動額			
剰余金の配当			△617,698
当期純利益			1,686,239
別途積立金の積立			—
自己株式の取得			△68
自己株式の処分			29,351
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△58,568	△58,568	△58,568
当期変動額合計	△58,568	△58,568	1,039,255
当期末残高	3,586	3,586	22,898,775



当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	3,361,563	3,402,809	19,580	3,422,390
当期変動額				
剰余金の配当				
当期純利益				
別途積立金の積立				
自己株式の取得				
自己株式の処分			9,598	9,598
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	9,598	9,598
当期末残高	3,361,563	3,402,809	29,179	3,431,989

	株主資本						
	利益剰余金					自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
		研究開発積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	82,000	500,000	13,275,000	2,312,690	16,169,690	△58,455	22,895,189
当期変動額							
剰余金の配当				△618,836	△618,836		△618,836
当期純利益				965,241	965,241		965,241
別途積立金の積立			1,000,000	△1,000,000	—		—
自己株式の取得							—
自己株式の処分						18,429	28,028
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	1,000,000	△653,595	346,404	18,429	374,432
当期末残高	82,000	500,000	14,275,000	1,659,095	16,516,095	△40,026	23,269,622

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	3,586	3,586	22,898,775
当期変動額			
剰余金の配当			△618,836
当期純利益			965,241
別途積立金の積立			—
自己株式の取得			—
自己株式の処分			28,028
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	5,496	5,496	5,496
当期変動額合計	5,496	5,496	379,929
当期末残高	9,082	9,082	23,278,705

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

従来、当社が技術供与先である海外連結子会社から受け取る受取ロイヤリティー（当事業年度447,530千円）を「営業外収益」の「受取ロイヤリティー」に計上しておりましたが、翌事業年度より、「売上高」に含めて計上する予定です。また、当社が国内連結子会社から受け取る業務受託料（当事業年度86,252千円）についても「営業外収益」の「その他」に計上しておりましたが、翌事業年度より、「売上高」に含めて計上する予定です。

これらの変更は、近年の国内及び海外連結子会社での生産・販売活動の拡大に伴い、当社の技術や業務支援等の対価である受取ロイヤリティーや業務受託料が増加したことや当事業年度において海外子会社の工場拡張が進み、生産能力が増強されていることなどを機に、今後も継続して受取ロイヤリティーや業務受託料の増加が見込まれると判断したことから、当社の営業活動の成果をより適切に表示するために行うものであります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。